

白鷹福社会の徽章

福祉を表すハートと町の
シンボルである、鷹を重ね、
飛躍を表現しています。

喜来

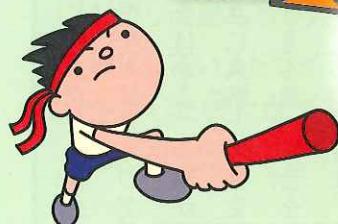
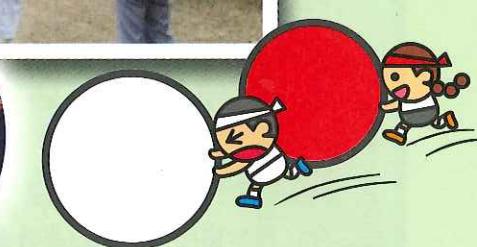
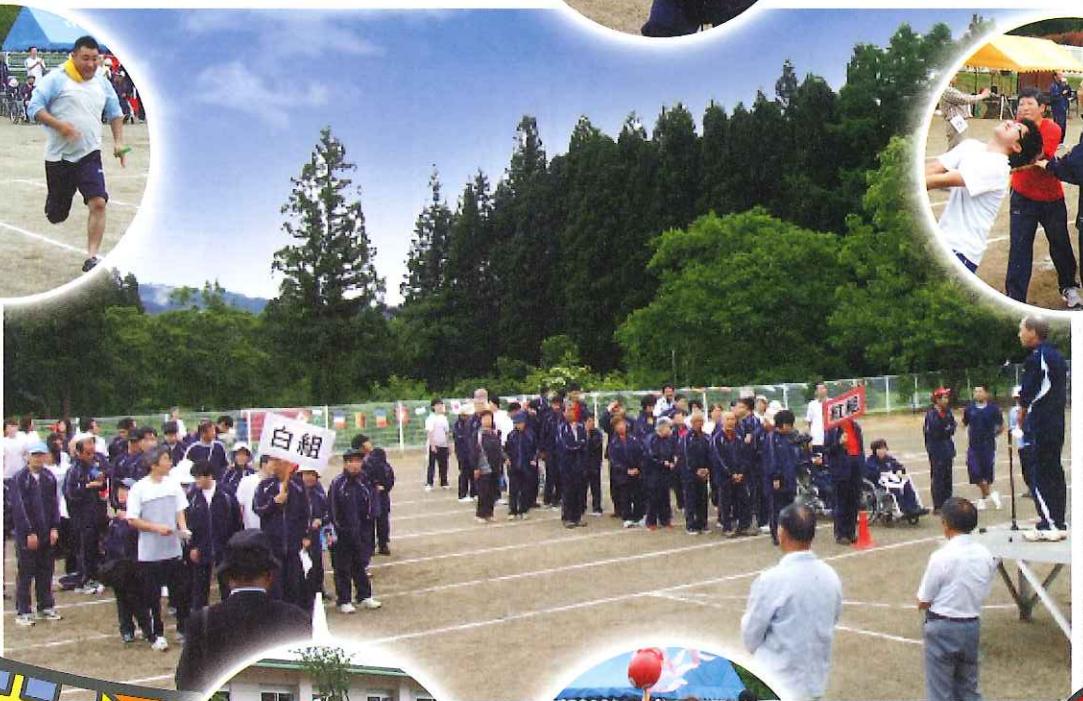
広報

はやま

山

だい かい しら たか よう こう がく えん
第14回 白鷹陽光学園

だい うん どう かい 大 運 動 会



第42号 2009年 6月

白鷹陽光学園 (しらたかようこうがくえん)

発行責任者／社会福祉法人白鷹福社会

知的障がい者更生施設 白鷹陽光学園 園長 児玉 裕継

〒992-0774 山形県西置賜郡白鷹町大字山口408番地

《TEL》0238-85-3030 《FAX》0238-85-3040

《ホームページアドレス》<http://www1.shirataka.or.jp/youkougakuen/>

《メールアドレス》youkougakuen@pow1.shirataka.or.jp

7月25日(土)は
待ちに待った「夏祭り」
ぜひお越しください

恒例の花火も
どうぞ
お楽しみに!!



就任のご挨拶

白鷹陽光学園園長 児玉裕繼



このたび、白鷹
陽光学園園長とい
う重責を拝命いた
しました児玉裕繼
でございます。

当学園は、平成
七年十月に当地に開所して以来、早いもので十四
年を迎えるとしています。その間、私も支援職
員として利用者の生活や作業活動等を直接的に関
わり支援させていただきました。二年間ほど隣接の高齢者デイサービスセンターにて、介護の仕事をさせていただきました。二年ぶりに陽光学園に戻り、再び障がいを持つ利用者の生活や活動等を支援することになりました。微力ではありますが、児玉裕繼

このことは、様々な分野での規制緩和や制度改革等が生み出した弊害ではないかと感じています。今一度、相互扶助の精神を想い起こし、国民全体で支えあう制度・システムをつくり上げることが急務であると思います。

現在、当施設では八十名の利用者が地域の皆様や関係各位の皆様のご理解とご協力をいただき、施設内で安全で健康的な生活を送っております。障がいを持つ利用者にとっては、一生涯を通して援助が必要であります。障がい者を支える制度は、平成十八年十月に施行された「障害者自立支援法」に基づき、個々の利用者との契約を結び様々なサービスを提供しております。この制度の大きな目的としては、次の二点となりま

す。(一)障がい者及び障がい児がその能力と適性に応じ、自立した社会生活を営むことができるよう障害サービス等の支援を行い、障がい者福祉の増進をはかる。(二)障がいの有無にかかわらず国民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことができる地域社会を実現することを目的としています。この法律は、昨年度末に抜本的な見直しが必要であるとのことから、今国会で見直しの為の審議が行われております。今、国内政治は問題山積の中ですが、早期に慎重な審議をいただき全ての障がい者が一生涯にわたり安心した生活ができる制度の構築を実現してほしいと思います。その中で、陽光学園におきましては昨年度から進めておりました、地域での共同生活を計画しております。この計画は、障害者自立支援法におけるケアホーム(共同生活介護)事業にあたり、数名の利用者が職員の支援・介護のもと共同で地域生活をするものであります。今回、鮎貝地区神明町内に生活の場を設け、日中は就労や企業等での実習をしながら生活をいたします。どうぞ、地域の皆様をはじめ関係各位様のご理解とご支援をいただきたく重ねてお願い申し上げます。

今年度も、白鷹陽光学園では職員一同力を合わせて障がい者福祉、地域福祉発展のため努めて参りますので、今後とも皆様方のご支援とご指導をはじめとした非正規労働者の解雇が大きな社会問題はじめとした非正規労働者の解雇が大きな社会問題

さ ぎょう はん しょう かい

作業班 紹介

ナチュラル班

ナチュラル班は今年度もリハビリを中心とした活動を行っています。町立病院の作業療法士に毎月一回来ていただき個別に専門的なアドバイスとリハビリメニューを頂き、実施しています。その他にも、指先を使うビーズ通しや折り紙等も行い、作業に意欲的に取り組んでいただけるよう工夫しております。



じゅ ちゅう はん

受注班

こんにちは！受注班です。今年度から二十四名体制で毎日笑顔で作業に取り組んでいます。主な作業は電球箱の組み立て作業で、早く正確に組み立てができるプロ集団です。他にも、難しい鉛筆作業がありますが皆でがんばっています。

今年もがんばっていきたいと思います。



む そう はん

夢創班

夢創班は、今年度はウォーキングを中心とした体力作りや、衛生的活動を主な活動としています。また、作業療法士の指導のもと、リハビリ活動も取り入れました。皆さんのが楽しんでいるドライブ、そして個々の特性を生かした様々な活動で楽しい時間を過ごせるようにしたいと思います。



はん

リサイクル班

リサイクル班は、牛乳パックを再利用した名刺やハガキ作り、ローソクのリサイクルを行う班と、空き缶の回収と空き缶つぶしを行う班に分かれています。ハガキ作りやローソク作りでは地域の様々な行事にも参加し交流を深めています。空き缶は、町内の商店等にご協力を頂きながら頑張っています。



ひまわりLife ライフ

自立訓練利用者 日課表	
	平日
AM7:00	★起床して検温、洗面 ★朝食(料理、食事、片付け)
AM8:00	くつろぎ
AM9:00	★身支度 ★火元、施錠の確認
AM9:40	実習・作業
PM0:00	学園で昼食
PM1:30	実習・作業
PM4:00	ひまわり帰宅
PM4:45	★お買物(火、木、土) ★夕食(料理、食事、片付け) 凶お風呂 ★洗濯・整理整頓
PM8:20	火元、施錠の確認
PM8:30	くつろぎ(自由時間)
PM10:00	就寝
	土日祝日
	★起床して検温、洗面 ★朝食(料理、食事、片付け)
	くつろぎ
	余暇活動 (出かけるときは火元、施錠の確認)
	学園で昼食
	余暇活動 (出かけるときは火元、施錠の確認)
	火元、施錠の確認
	くつろぎ(自由時間)
	就寝

平成18年4月からスタートした自立訓練棟「ひまわり」、開始から3年が経ち利用者の皆さんも「自立」に向けて、いろんな事ができるようになりました。



じっしゅう 実習へ

それじゃ、いってくるね~。



ゆうがた 夕方の時間

食材購入の日、火、木、土は
戻つたら夕食を作るよ。



くつろぎの時間



利用者さんの

お手伝い

陽光学園では毎日、利用者さんが自らお手伝いをして頑張ってくれています。洗濯後のエプロン、おしぼり、台拭きなどをたたみ、食堂や各寮への配布。朝夕には布団など寝具の敷き方や片付け。毎日毎日、たくさん出るゴミを職員と共に集めてまとめてくれるなど、内容は様々です。今回はその中から、少しだけですが皆さんに紹介します。

可燃

エプロン・おしぼりたたみ



毎食後、みんなが使うおしぼりエプロンを準備してくれます。



ごみ集め



今日も、こんなにいっぱいゴミが出ました。

洗濯物たたみ



丸川さんのお手伝いボランティアさんと一緒にする時もあるよ。

布団敷き・ 布団上げ



水モップで…きれいになつたかな。

廊下掃除



洗濯物運び



今から洗濯物を室へ！それく！

5月17日(日)白つつじマラソン

5月17日(日)長井市で白つつじマラソンが開催されました。学園から加藤智恵子さんと支援員の高山さんがウォーキングに参加しました。55名の参加者とともに5キロの道のりをウォーキング。職員の熊坂さんに会い、手をつなぎながら一緒にスタート。あいにくの雨模様で、カッパを着てのウォーキングとなりましたが満開のつつじを楽しみながら1時間ほどかけて最後まで歩くことができました。



ちょばらの家食

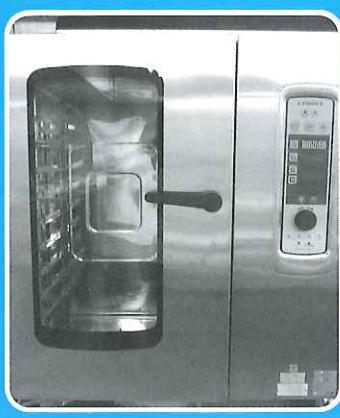
数年前から利用させていただいているちょばらの家。夕方から利用し、家庭的な雰囲気の中、スタッフの皆さん手作りの夕飯を楽しんでいます。今年度からは週2回の利用で7名ずつがお世話になっています。人数が増えたことで、大型タクシーで移動し、ちょばらでの食事もにぎやかになりました。夕方だけでなく、毎月1回、日曜日の午後からも利用し、ティータイムやおやつを楽しんでいます。皆さん、ちょばらの家に行くのがとても楽しみで、学園に戻ってからもとてもいい笑顔を見せてくださいます。



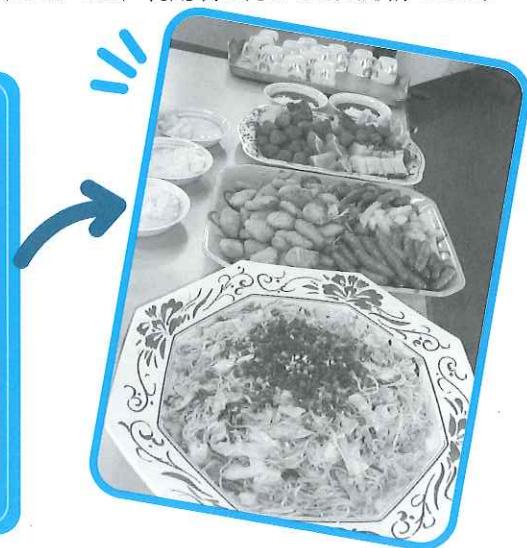
給食室
より

スチームコンベクションオーブン を使った食事提供

スチームコンベクションオーブンは1台で焼く、蒸す、煮込む、炊くと多様な調理ができます。また食材の中心温度を管理しながら加熱調理をすることができ、衛生管理もできます。今回のバイキング料理では、焼きそばの麺、チキンナゲット、ウインナーを加熱調理しました。



火加減などでそばに付き切りになることがありません。調理時間も短縮でき、温かい食事を提供できます。焼いて蒸すこともできるため、歯の悪い方にも柔らかく食べていただくことができ、利用者の方からも大好評でした。





今年、山形も例年より早い春が訪れ、地元の桜もあつと/or/いう間に満開になりました。4月18日～19日の保護者会の折、保護者の皆さんと、ちょうど満開の町内の古典桜を見学に掛けました。白鷗陽光学園を出てすぐの山口選学桜を車中から眺め、十一の桜、薬師桜、釜の越桜と回りましたが、どこも大勢の花見客で賑わっていました。道路沿いの家々の庭先では、桃色の濃淡や薄緑のものまで、様々な色彩が私たちの目を楽しませてくれました。最後に浅立地区の殿入り桜の前で記念写真を撮り、思い出の一齣としました。

置賜さくら回廊
おきたまろう



白鷗陽光学園からは、32名の利用者さんが
さんか
参加されました。

会場では、リサイクル班の再生はがきと、
わいじゅくはんのせうはがきと、
ローソンを販売させていただいたり、地域の方々と交流を深めることができました。

5月24日(日)白鷺町中央公民館にて、第18回おかえりなさいコンサートが開催され、白鷺陽光学園からは、32名の利用者さんが



あとがき

オバマ旋風でスタートした今年ですが、白鷗陽光学園をとりまく環境も自立支援法の改正等により、様々な変化が起こっております。地域の方々のご理解とご協力により、この秋には駒沢地区にアホームがオープンする運びとなり、利用者の方々の地域のなかでの安心した生活への実現に向けて、さらに前進できますよう職員一同努めてまいります。

お知らせ

第十四回 夏祭りの開催について

場所
白鷗陽光学園(ひじりようこうがくいん)
(雨天の場合は学園体育馆 大花火大会は翌日)
内容
白鷗陽光学園(ひじりようこうがくいん)
もぎてん(もぎてん) 大花火大会
募集
もぎゆう(もぎゆう) 模擬店及び利用者対応のボランティア
を募集しております。(7月6日締切)
問い合わせ
白鷗陽光学園(ひじりようこうがくいん)
(85-13030)
ボランティア担当
高山(たかやま)
(たかやま)

主な行事予定

6月25日㈯　さおう寮1園外活動